

ひろしま都心活性化プランに基づく取組について

1 要旨

平成29年3月に、概ね30年後を見据えた広島市都心の目指す姿やその具体化に向けた施策等を示す「ひろしま都心活性化プラン」（以下「プラン」という。）を広島市と共同で策定し、「先導的な取組」として位置付ける取組を中心に、プランに掲げる将来像の実現に向け、広島市と連携して広島市都心の活性化に取り組んでいる。

2 プランの概要

詳細は別紙1のとおり。

(1) 計画期間（目標年次）

2045年（令和27年）：将来像と目指す姿の実現

2030年（令和12年）：具体的な施策の実施

(2) 策定にあたっての考え方（都心の役割を担うために取り組むべき課題）

- 1 更新時期を迎える建築物の建替えの促進と建替えに合わせた都市機能の充実強化による、都心にふさわしいにぎわいあふれる空間の創出
- 2 広島ならではの個性的で魅力ある空間の創出
- 3 安全で快適に回遊できる、歩きやすく移動しやすい交通環境の形成
- 4 災害に強く、環境にも配慮した都市環境の形成

(3) 取組の方向（都心の将来像と目指す姿）

【都心の将来像】

誰もが集える、にぎわいと交流の都心(まち) “ひろしま”

～様々な人が平和と文化の架け橋となり、国内外から人を惹きつけ、世界に広島を発信する～

【目指す姿】

- 1 広島の魅力が人を惹きつけ、にぎわいと交流を生み出す
- 2 市民や世界中からの来訪者も往来しやすく回遊できる
- 3 豊かな水と緑に囲まれ、多様な世代が安全・安心で快適に生活できる

【取組の推進】

将来像と目指す姿の実現に向け、4つの基本方針、13の施策の方向性を定め、「先導的な取組」を中心に具体的な取組を行っている。

3 プランに基づく主な取組の状況

(1) 再開発を促進するための支援

平成30年度に紙屋町・八丁堀地区が「都市再生緊急整備地域^{※1}」に指定され、令和2年度には、その一部が国際競争力の一層の強化を目指すべき地域として「特定都市再生緊急整備地域」に指定されたことなどを受け、令和6年10月に着工した基町相生通地区第一種市街地再開発事業の建築工事が進められているほか、複数の再開発事業等^{※2}の検討が行われている。

※1 都市再生緊急整備地域の区域図及び地域整備方針は別紙2のとおり。

※2 紙屋町・八丁堀周辺の主な開発案件については別紙3のとおり。

(2) 住民、企業、行政の連携・協働

ア エリアマネジメント活動の支援

これまで、エリアマネジメント活動に向けた勉強会の開催支援のほか、エリアマネジメント団体やそれを目指す団体が行う社会実験の効果検証に対する支援などを広島市と連携して行ってきた。

その結果、相生通りを中心に活動するエリアマネジメント団体である「カミハチキテル」などが、国土交通省の「官民連携まちなか再生推進事業※³」の採択を受けて、将来像を策定し、その実現に向け、様々な社会実験の継続的な実施や提言を行うなど、都心におけるエリアマネジメントに関する様々な活動が実践段階に入りつつある。

※3 都市の魅力向上などを目的として、官民連携組織の構築やエリアビジョンの策定等の取組を総合的に支援する事業。

イ 広島都心会議の活動支援

広島のまちづくりが大きく動き出している中、市街地等の建物の老朽化や、より良い交通環境づくりへの対応、公共空間の活用等を含めた新たなにぎわい創出の必要性など、様々な課題に対し、解決に向けて前進させていくことが求められている。

こうした中、地域住民、地権者、民間企業、エリアマネジメント団体等の様々な関係者や行政が一体となって継続的にまちづくりを推進していくため、令和3年4月に民間主体で広島都心会議※⁴が設立され、民間主体のまちづくりの戦略である「広島都心会議ミライビジョン2030」を策定し、「ひろしま都心活性化プラン」の実現に向けた取組を行っており、広島市と連携して支援している。

※4 広島都心会議の概要は別紙4のとおり。会員数80団体(設立時比+21)

4 広島都心会議の主な取組

(1) 「広島都心会議ミライビジョン2030」に基づく取組

ひろしま都心活性化プランの実現を目指し、民間主体で策定した広島都心の目指すべき姿等をまとめた「広島都心会議ミライビジョン2030」に掲げたプロジェクト実現に向けて、これまで4つのテーマ別部会を設け、議論を進めてきたが、令和7年7月には、より具体的な取組につなげるため、部会での議論をもとに体制を再編し、個別テーマごとのワーキンググループ(WG)を設置し、更なる検討に着手している。



区 分	取 組 内 容
都市再生部会	・広島都心部の各エリア特性の分析及び駐車場附置義務緩和に向けた検討等
スマートシティ部会	・環境や防災の観点を踏まえたスマートコミュニティ実現に向けた検討及び都市OSの将来的活用を見据えた仮想都市OS検討等
観光・リバブル部会	・まちなかイベントと連携した人流解析及びデジタルスタンプラリーを通じた広島市都心の回遊性向上策の検討等
ひろしまブランド部会	・ひろしまブランドを共創する高校生ワークショップ及びイキイキと働く大人の姿を県内高校生等に紹介するさくらノート作成

【令和7年7月～】

- ・都市再生 WG
- ・都心魅力向上 WG
- ・スマートコミュニティ WG
- ・デジタルインフラ WG
- ・都心回廊 WG
- ・都心居住 WG
- ・シビックプライド WG
- ・経済・産業 WG
- ・観光情報発信拠点 WG
- ・ウォーターシティ WG
- ・各種特命 WG

(2) エリアマネジメント団体等への支援

ア エリマネミーティングの開催

開催状況	令和3年度～令和5年度（計4回）
参加団体	エリアマネジメント団体等
内 容	・エリアマネジメント団体等の交流の場として開催。 ・各団体が実施する活動の相互連携や、広島都心会議からの支援の在り方のほか、都心全体を俯瞰した具体的な戦略の検討に向けた意見交換等を実施。



エリマネミーティング

イ 「ACTION MEETING」の開催

開催状況	令和6年度（計4回）～令和7年度（計4回程度予定）
参加団体	広島都心会議会員、エリアマネジメント団体等、県内大学生等、大学教授等の有識者
内 容	・エリアマネジメント団体等と広島都心会議会員企業が一堂に会し、共創・協働活動に向けて、各々の活動状況を共有しつつ、まちづくりに係る有識者等の専門家を交えて勉強会・意見交換等を実施。



ACTION MEETING

ウ 具体的な活動への支援

エリアマネジメント団体等への個別ヒアリング等を実施し、令和3年度から継続的に、各エリアマネジメント団体等のエリアの将来像の実現に向けた社会実験等に係る取組に対し、必要な支援を行うとともに、各団体の共通課題であった社会実験用備品等の保管場所を確保し、共有倉庫として提供。



エリマネ団体等の社会実験

(3) まちづくり関係者等との意見交換や協働イベント

ア ピッチアンドブレスト

開催状況	令和6年度（計4回）、令和7年度（計4回程度予定）
参加団体	広島都心会議会員、民間企業、エリアマネジメント団体等
内 容	・広島都心会議内外の企業・団体等が集まり、ブレストで生まれたアイデア等をまちづくりに反映させるため、エリアマネジメント団体等と民間企業との連携や海外のまちづくり事例等をテーマに自由にアイデアを出し合うミーティングを実施。



ピッチアンドブレスト

イ CITY SCAPE の支援・協働

開催状況	令和6年3月・11月、令和7年11月（予定）
参加団体	広島都心会議会員、民間企業、エリアマネジメント団体等
内 容	・広島都心の回遊性向上を推進するため、広島都心の各エリアで、賑わい創出・魅力向上につながるイベントを行う CITY SCAPE において、文化の道賑わい創出・川沿いライティング・シャレオ活性化の3つのプロジェクトを実施。



CITY SCAPE

ウ その他

都心の課題解決をテーマに広島都心会議内外の100人を超えるまちづくりプレイヤーが集うTalk&WSイベント「都市toデザイン」を開催したほか、会員企業の広島市都心のまちづくりに関わる不動産・建設事業者と取組状況共有や開発促進に向けた課題・その解決方策について意見交換を実施。



都市 to デザイン

(4) 会員間の連携・交流促進、勉強会

ア 正会員の集い

開催状況	令和3年度～令和7年度（計4回）
参加団体	広島都心会議会員
内 容	・「広島都心会議の役割とは何か」、「広島の50年後、100年後のまちを形づくるために今私たちができること」等をテーマに、広島都心会議顧問である広島県知事、広島市長、広島商工会議所会頭等を招き、会員間で意見交換やワークショップ等を実施。



正会員の集い

イ 東千田塾

開催状況	令和3年度（第1期生）～令和7年度（第5期生）
参加者	広島都心会議会員の若手社員等
内 容	・若手社員等がワークショップ等を行い、都心のまちづくりの課題解決のためのアイデアを出し合い、議論等を行いつつ、他都市のまちづくり団体の若手社員とも交流し、双方に視察を行い、意見交換等を実施。



東千田塾

ウ ひろしまフレッシュャーズ MEETING!

開催状況	令和7年5月
参加団体	広島都心会議会員、広島県、広島市の新入社員・職員
内 容	・広島で働く若者が連携してまちづくりを盛り上げる取組の一環として、新入社員・職員約500人が一堂に会し、広島や職場に対する愛着の醸成や新入社員・職員の人材育成等を図るため、官民の異業種が交流しながら研修会・交流会を開催。



フレッシュャーズ MEETING!

(5) 若者の意見等をまちづくりに反映させる環境づくり

ア 若者が集いitくなる空間創出に向けた活動「La Lab（ららぼ）」

開催状況	令和7年度
参加者	県内大学生等
内 容	・県内大学等の学生約20名が集い協働して、広島市都心に“若者が集いitくなる魅力的な空間”を、大人の常識・先入観を抜きに、若者自らが創出することを目指し「La Lab（ららぼ）」*の活動を開始。 ・毎月ワークショップを行いながら、フィールドワーク等も実施した上で、空間内容等を企画・検討し、8月に第1回トライアルを実施。 ・今後は、第1回トライアルの検証や専門家との意見交換等を行った上で、再度トライアルを行いつつ、空間創出の実現に向けた具体的内容を整理。

* “La Lab”とは、若者がいろんな人とアイデアを出したり試したりしながら、若者が集いitくなる空間を創出するラボラトリーとの想いを込めて名付けられたもの。



La Lab ワークショップ・トライアル

イ 学生との意見交換会

開催状況	令和4年度7～11月、令和6年2～3月
参加者	県内大学生等
内 容	・広島のに必要なもの等について意見交換し「広島都心会議ミライビジョン2030」策定の検討にも反映。 ・まちづくりの課題について意見交換し、広島市都心の水辺空間の魅力向上につなげるプロジェクトを企画し、会員企業やエリアマネジメント団体等と連携して実施。



意見交換会

大学生によるキャンドルWS

(6) その他の取組

ア 相談支援窓口の設置

官民双方からのまちづくりに関する相談のワンストップ窓口となる「官民よろず相談所」を設置し、広島市都心のまちづくりに関する相談に対応。

イ まちづくり拠点の設置

まちづくり活動や情報発信の拠点となる「広島都心会議 SHOW ROOM」を設置し、学生や広島都心会議会員等の様々な人々が集い、広島市都心のまちづくりに新たな動き・連携を生み出すことのできる空間を整備。



広島都心会議 SHOW ROOM

(7) 令和7年度予算（単県）

10,000千円

(8) 今後の対応

「ひろしま都心活性化プラン」において掲げる「誰もが集える、にぎわいと交流の都心“ひろしま”」の実現を目指して、広島都心会議が行う「広島都心会議ミライビジョン2030」に基づく取組をはじめ、エリアマネジメント団体等への活動支援や、若者の意見等をまちづくりに反映させる取組などについて、引き続き広島市と連携し支援していく。